

保護者の皆様へ

～ 子どもたちの笑顔のために ～

本年1月、野田市において、虐待によって尊い命が失われました。大変悲しく、痛ましいということだけでなく、加害者が保護者という、あってはならない事件が起きました。亡くなられたお子さんのご冥福をお祈りするとともに、深く哀悼の意を表します。市教育委員会では、虐待の疑いのある事案が発生した場合には、子どもたちの安全を最優先に考え、学校、児童相談所、市役所子育て支援課、警察等と連携して対応しておりますが、今後も、迅速な対応に努めていく所存です。この度、保護者の皆様にも、虐待の問題について共に考えていただきたく、メッセージを発信することとしました。

ご家庭における日々の子育ての中で、悩みは尽きないことと思います。市教育委員会が行ったアンケートの中にも、「子育てが思うようにいかない」「子どもが親の言うことを聞かない」等の悩みが見受けられました。「将来、自立して幸せな人生を歩んでほしい」というお子さんへの強い願いから、「成長してほしい」「うちの子どもは、もっとできるはず」という期待が膨らみ、ありのままのお子さんの姿を受け入れられない心情になることがあるかもしれません。幼くてまだ上手に自分の気持ちを表現できない子どもにも、その子なりの思いや夢があります。私たち大人には、その子どもたちの思いや夢にじっくり耳を傾けること、一人の人間としてその人権を尊重することが求められています。

子育ての悩みについては、お一人で悩まず、ぜひ、周囲の方々や学校、裏面記載の市教育委員会等の窓口にご相談ください。周囲と一緒に考えることで、解決の糸口が見えてくることもあります。学校も市教育委員会も、保護者の方々と共に子どもたちを見守り、育ててまいります。

子どもたちが安心して笑顔で過ごすことができるよう、今後も家庭と学校の連携をさらに深め、未来の宝である子どもたちを温かく見守っていただきますようお願いいたします。

平成31年3月

四街道市教育長 高橋 信彦

○併せて裏面もお読みください。